■基本診療料の施設基準

※一般病棟入院基本料(10:1看護配置) (うち地域包括ケア入院医療管理料2 22床)

51床

※療養病棟入院基本料1

42床

※回復期リハビリテーション病棟入院料1

53床

■看護職員配置

※1階病棟は、医療療養病床(42床)です。1日に7人以上の看護職員と7人以上の看護補助者が勤務しています。 なお、時間帯毎の配置は次の通りです。

8時30分~16時30分まで、看護職員及び看護補助者1人当たりの受け持ち患者数はそれぞれ9人以内です。

16時30分~0時30分まで、看護職員及び看護補助者1人当たりの受け持ち患者数はそれぞれ42人以内です。

0時30分~8時30分まで、看護職員及び看護補助者1人当たりの受け持ち患者数はそれぞれ42人以内です。

※2階病棟は、一般病床(51床のうち地域包括ケア病床22床)です。1日14人以上の看護職員と6人以上の看護補助者 が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次の通りです。

8時30分~16時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち患者数は5人以内、看護補助者1人当たりの受け持ち患者数は12人以内です。 16時30分~0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち患者数は23人以内、看護補助者1人当たりの受け持ち患者数は46人以内です。 0時30分~8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち患者数は23人以内、看護補助者1人当たりの受け持ち患者数は46人以内です。

※3階病棟は、回復期リハビリテーション病棟(53床)です。1日12人以上の看護職員と6人以上の看護補助者(介護福祉士等) のほか専任の医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカーが勤務しております。 なお、時間帯毎の配置は次の通りです。

8時30分~16時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち患者数は7人以内、看護補助者1人当たりの受け持ち患者数は13人以内です。 16時30分~0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち患者数は26人以内、看護補助者1人当たりの受け持ち患者数はそれぞれ52人以内 |0時30分~8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち患者数は26人以内、看護補助者1人当たりの受け持ち患者数はそれぞれ52人以内

当院においては、患者様の負担による付添看護はおこなっていません。